



# 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイリングクラブ合併)

2026年  
3月号  
(第33号)

## 2025~2026年度 主題

クラブ会長 綿引康司「原点に回帰する」  
 東新部部長 深尾香子(東京多摩スマイル)「『考えること』を止めないで進もう！」  
 東日本区理事 山下 真(十勝)「ワイズのらしさを再発見」  
 アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)「信念と愛を持って行動しよう！」  
 国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「Faith, Love, Action(信念、愛、行動)」  
 《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫  
 書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ: 「CS」「グリーンプロジェクト」「ワイズメット」 (「グリーンプロジェクト」の解説は本誌4ページに記載しました)

## 3月例会プログラム

日時: 3月3日(火) 19:00~20:30  
 会場: 玉川学園コミュニティセンター  
 (小田急線「玉川学園前駅」徒歩2分)  
 会費: なし(夕食はありません)  
 (オンライン Zoom での中継もあります)

《プログラム》

司会 深尾香子 受付: 伊藤幾夫

- \*開会点鐘 綿引康司会長
- \*ワイズソング
- \*今月のことば 深尾香子
- \*ゲスト/ビジター紹介 会長
- \*会長挨拶
- \*今月のスピーチ  
 坂田宏之さん(説経節の会会長)  
 「説経節って知っていますか?  
 ー説経節をめぐる多摩地域の芸能についてー」
- \*報告
- \*YMCA ニュース、各種アピール等
- \*スマイル
- \*ハッピーバースデー
- \*閉会点鐘 会長

## 今月のことば

釜ひとつあれば茶の湯はなるものを数の道具を持つ  
 は愚かな(利休百首より) (深尾香子選)

## 巻頭言「そして私も障がい者」

私は毎日、障がい者の方々と関わる仕事をしています。平日は都立特別支援学校のスクールバスの運転手を、休日は知的障がい者の外出支援をするガイドヘルパーをしています。そして私も障がい者です、直腸機能障害いわゆる人工肛門です。今は、障がい者に対する支援や設備がとても完備されてきましたが、まだ充実しているとは言えないと思います。例えば、ストマ用トイレ(人工肛門用トイレ)は公共施設や高速道路などには必ず設置され、とても便利になりました。ただ、あまりまだ認識されていないのか、トイレの入口にマークはあるのにストマ用の設備が全くないコンビニや、設備は付いているのに使用することの出来ないプール施設のトイレがありました。今後、障がい者自身でないとわからないこと、障がい者故に困っていることを発信してお伝えしていきたいと考えています。  
 小島恵子(旧姓滝口) 記  
 (私事ですが、この度入籍致しました(2/8)。)



3月 当クラブのお誕生日  
 小島(滝口)恵子さん(1日)、藤田智さん(7日)  
 深尾香子さん(22日)

2月例会	在籍14名 (内広義会員4名)	出席内訳	メンバー 9名	BF切手 g(集計中)	オークション 900円
	出席11名		メーキャップ 0名	(今年度累計 g)	(今年度累計 8,600円)
			出席率 82%	ぼんぼこファンド 0円	スマイル 8,300円
			メネット 0名	(今年度の累計 0円)	(今年度累計 21,465円)
			ゲスト・ビジター3名		

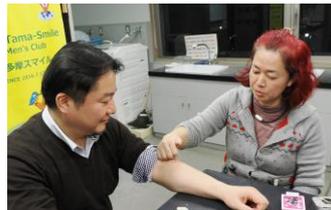
## 2月例会報告

2月3日(火)19:00から、当クラブの2月例会がベルブ永山5階科学室で開催されました。会長挨拶、ワイズソング、今月の言葉、ゲスト/ビジター紹介の後、クラブ会則に則って、次期クラブ役員が、出席メンバー全員の拍手で承認されました。メインのプログラムは、鍼灸師でもあるほくの家代



表荒井永理さんによるスピーチで、30年以上前に、日本聾話学校(現ライシャワー学園)で鍼灸師の母と一緒に鍼灸マッサージの奉仕をされたときの経験を、パワーポイントを用いてお話をされました。「障がい

は固定された運命ではないと母からよく聞かされました。身体は変わる。自力では戻れない体を鍼灸で戻すことができるということを経験しました。」ということばが印象に残りました。スピーチのあと、鍼灸の実践をしていただきました。日々、あちこちに身体の不具合を感じている私たちは、荒井さんから灸やマッサージの施術をしていただきました。みなさん満足された様子でした。スピーチの後、「クラブ創立10周年」の話し合いの報告、「オンライン茶の湯入門講座」の案内、自主献金のお願い、ぼんぼこ農園の現状報告などの後、ハッピーバースデーを祝い、元メンバー松林蓉子さんからのスリランカ土産のオークション、閉会点鐘で閉会となりました。



<出席者>石田、伊藤、井上、小野、田中、為我井、深尾、藤田、綿引<ゲスト>荒井、瀬底正嗣(ライシャワー学園副校長) 合計11名 (伊藤記)

## 2月第2例会(運営会議)報告

2月9日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。部長公式訪問日でした。会長挨拶のあと、深尾部長の挨拶と同行役員の紹介がありました。会計報告、社協関連報告、10周年に向けての進捗状況等の報告がされました。議案では、3月例会プログラム、ブリテン割り付け、オンライン茶の湯入門講座、次期会長研修会等への交通費補助、4月以降のスピーカー候補、東日本区大会(石巻)の登録、野菜販売等について話し合われました。最後に同行部役員からコメントをいただきました。《出席者》伊藤、小野、田中、為我井、深尾、藤田、綿引 部役員:江口耕一郎、長沢弘 (伊藤記)

## 自主献金のお礼

東日本区各種献金につき、当クラブから本年は以下のような献金を行いました。

CS:21,000円(127%)、ASF:5,500円(100%)、FF:5,500円(100%)、BF:15,700円(143%)、TOF:23,100円(210%)、RBM:7,700円(100%)、YES:5,500円(100%)、ユース活動支援:11,000円(100%)

合計で95,000円となり、全項目クリアすることができました。献金の原資は、50,000円はクラブ予算から、45,000円はメンバーの篤志によるものです。多くメンバーの方々に、自主献金にご協力いただきましたことにお礼を申し上げます。

また別途、新設のユースサポートファンド支援金に5,000円、YVLF負担金22,500円を今回振り込んでいます。(綿引記)

## ワイズナイトフォーラム第2回 報告

2月15日(日)20:00~21:10、オンライン(Zoom)で第2回フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは「不登校問題」をテーマに3回に亘って開催されています。第2回の講師は、富山YMCA総主事の上村(かみむら)さんでした。ご自身の富山YMCAへの入職は1994年でしたが、すでに富山YMCAでは、1989年からフリースクールを始め、不登校の子どもたちの居場所、学習活動が進められてきました。現在は、さらに拡張され、4つの部門(フリースクール、アフタースクール、フリースペース、学童保育)を展開しています。上村さんのおっしゃったことば、「不登校の子どもたちは増えているが、そのこと自体はそれほど悪いことではない」が印象に残りました。富山YMCAのフリースクールが36年という実績があることの証しだと感じました。約1時間という短い時間でしたが、今回も充実した話し合いができました。参加者42名(前回と同数)。

次回最終回は3/22(日)20:00~21:00。(伊藤記)

## 次期クラブ会長・部役員研修会開催

2026年3月14日(土)~15日(日)、例年どおり、東日本区次期クラブ会長・部役員研修会が御殿場「東山荘」で開催されます。ここでは次年度に向けての理事方針の表明、クラブや部の枠を越えてのワイズについての話し合い等が行われます。当クラブからは、深尾、石田、綿引の3名が出席予定です。(綿引記)

## 3月例会 スピーカー

日時：2026年3月3日(火)19:00～20:30  
場所：玉川学園コミュニティセンター多目的室

坂田 宏之 さん



説経節の会 会長  
東京都指定無形文化財保持団体  
(当クラブ綿引さんのご紹介)

《タイトル》  
説経節って知っていますか？  
—説経節をめぐる多摩地域の芸能について—

《プロフィール》  
1992年に財団法人たましん地域文化財団に就職した際、当時の館長に「三味線に触れるよ」とそそのかされ、説経節の会を訪ねた。ちょうど東京都無形文化財指定を目指していた当時の同会、若手がいなかったため、私の知らぬ間に会員にされていた。大学時代に舞台照明会社でのアルバイト経験があり、仕事柄、多摩地域の無形文化財に少しでもお役に立てればと、裏方として同会の舞台に関わり続けた。2012年に諸々あって会長となり、現在に至る。2020年受洗のカトリックで霊名は「疑り深いトマス」。

《スピーチ概要》  
説経節とは、義太夫に似た、江戸時代中期から後期にかけ、三味線を伴い、人形芝居とも結びついた語り物芸能です。初代は江戸の薩摩座で興行し、薩摩若太夫と名乗りました。江戸末期から明治にかけて、江戸の周辺部、秩父や横瀬、板橋宿辺り、西多摩や八王子にも伝播していきました。八王子では現在、八王子車人形西川古柳座の地語りとして、市民の皆さんに親しまれています。34年間、黒衣として、同会に関わってきた立場から、説経節を巡る多摩地域の芸能について、舞台の裏話についておしゃべりさせていただきます。

## 第29回東日本区大会(石巻)登録開始

6月6日(土)に石巻で開催される、第29回東日本区大会の登録案内(ハガキ)が、みなさんのお宅に郵送されていると思います。日程は下記のとおりです。登録が始まっています。参加しましょう。(伊藤記)  
前夜式：6月5日(金)18:00～いしのまき元気市場  
本大会：6月6日(土)河北総合センター・ビックバン  
エクスカッション：6月7日(日)  
キリシタンツアー：6月8日(月)(オプション)  
当クラブは、会場で野菜の販売を予定しています。参加者にはクラブ会計から5,000円の補助がです。

## オンライン「茶の湯入門講座」のご案内

3/10(火)の第1回に向けた準備として、参加予定者に向けた事前資料が出来ました。近日中にお届けできると思います。  
聴講のみ、見逃し配信受講は、引き続き募集中です。  
超初心者、大集合下さい！(深尾記)

## 「茶の湯入門講座」オンライン 3月開始

公開オンライン・チャリティー講座  
第1期  
やさしく学ぶ 茶の湯入門講座



「茶の湯」と聞くと、なんとなく、ドキッとしてしまうあなた。うんちくを仕入れたり、美味しいお菓子を食べたりしながら、ご自宅で抹茶を飲んで、ほっこりしてみませんか？  
現役の茶の湯講師が Zoom を通して、初心者の皆さま向けに、丁寧に解説いたします。個別のアドバイスも行います。どなたでもご参加いただけます。

これだけ揃えば大丈夫。  
あとは、家にあるもので代用出来ます。

講師 深尾香子  
(財)江戸千家道楽座(宗家) 東京支部特別会員  
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ会員

受講料(全4回分)  
4,000円・開講前にお送りする「抹茶、お菓子」の代金・送料を含みます。  
(抹茶、お菓子が不要な方は2,000円)  
本講座は、チャリティー事業です。収益は、地域のボランティア団体等に寄付させていただきます。

お申し込み/お問い合わせ  
以下の URL または QR コードから講座事務局まで  
<https://forms.gle/azouTxdN7S73m6G7>  
(お申し込みは先着順ですので、お早めにお申し込みください。)

家にあるものを、上手に利用しましょう。



主催：一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区  
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ  
(多摩市社会福祉協議会 多摩ボランティア・市民活動支援センター 登録団体) ワイズメンズクラブについて

## クラブ10周年事業進捗状況

クラブ10周年事業については以下の4つの柱で検討しています。  
**感謝会** 周年の記念会は、ホテル等でのパーティー形式開催が一般的ですが、遠方の方々にもご参加いただきたく、当クラブは Zoom 利用によるオンライン開催の「記念例会」にすることとしました。時期は8月下旬を想定しており、現在来賓予定の方の日程確認をしているところです。  
**記念誌** この10年間を振り返る「記念誌」を発行します。現在、そのアーカイブ資料の蒐集をしています。  
**記念事業** 記念となるものを寄贈することを計画しています。寄贈先は東京 YMCA を想定しています。  
**クラブ活動の充実** クラブの活動を充実するために、いくつかの取組みを検討しています。会員の増強や地域との連携の強化、DBCの締結等です。(綿引記)

## 強調テーマ「グリーンプロジェクト」について

### 【グリーンプロジェクト】

ワイズメンズクラブ国際協会の地球環境保護についての取り組みの総称です。国際協会は、2010年8月に横浜で開催された第69回国際大会において「横浜宣言」を採択し地球環境保護への組織としての取り組みを始め、さらに2025年7月には熊本で開催された国際議会で「熊本宣言」を決議して取り組みの強化を確認し、各地での地球環境保護プロジェクトへの支援を進めています。プロジェクトの例としては、YMCA 施設へのバイオガスプラント・コンポストシステム導入、照明のLED化、太陽熱温水システム・太陽光発電システムの設置などがあります。

### ＜熊本宣言＞

「ワイズメンズクラブ国際協会は、環境への影響を軽減し、グローバルな持続可能性への意味ある貢献を果たすことを誓っています。私たちの『戦略 2032』ビジョンと国連の持続可能な開発目標(SDGs)に沿って、環境意識の向上、革新的で責任ある実践を行うこと、再生可能エネルギーの支援、効果的な廃棄物管理および持続可能な環境への取り組みを推進し、よりクリーンで緑豊かな世界の構築に貢献していきます。」 (田中記)

## 在京12クラブの会 報告

毎月最後の水曜日19:00～20:30にオンラインZoomで開催している「在京12クラブの会」は、2月25日で第9回となりました。今回は、東京YMCAも掲げる「ピンクシャツデー」の日と重なり、参加者にはピンクの装いで参加を呼びかけました。また、今回は初めて、在京12クラブすべてのクラブからの参加が実現しました。参加者総数は22名。会の内容は、12クラブの近況報告・アピール、東京YMCAからのイベント案内・報告、各クラブへの協力依頼・呼びかけ等でした。特筆のこととして、11/6(金)霊南坂教会で、東京YMCAチャリティコンサートが予定されており、リーダーOG・OBと在京ワイズ等がともに参加する場となるのではないかと期待があります。次回は3/25(水)。 (伊藤記)

## 今後の予定

- 3/3(火)19:00～20:30 3月例会 (1面)
- 3/9(月)19:00～20:30 3月第2例会 Zoom
- 3/10(火)19:00～第1回茶の湯入門講座 (3面)
- 3/12(木)19:00～Y友広場&会長会 オンライン
- 3/14(土)～15(日)次期クラブ会長研修会 (2面)
- 3/19(木)14:00～認知症サポーター養成講座
- 3/22(日) 第2回ワイズナイトフォーラム Zoom
- 3/24(火)19:00～第2回茶の湯入門講座 (3面)
- 3/25(水)19:00～在京12クラブの会 Zoom

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。○1月31日、会員部主催の「ソシアスフォーラム2025」が山手センターで開催され、会員、職員、ボランティアなど、78名(内26名はオンライン)が参加しました。前半では、中期計画推進委員長の上田晶平氏より「TOKYO YMCA VISION150」の進捗状況の報告があった後、大江浩氏(社会福祉法人賛育会法人事務局ミッションサポート部部长・赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト事務局長)より『「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」が問うこと』と題して基調講演をいただきました。

○2月11日、青山学院初等部を会場に「全体職員研修会」が実施され、233名の職員が参加しました。講師の片柳弘史神父(カトリック宇部教会主任司祭)より「奉仕の実りは平和～マザー・テレサの言葉に学ぶ」と題して講演をいただきました。

○2月12日より、春季キャンプ・スクールの受付を開始しました。スキー、水泳、英語、キャンプなどの各種プログラムを準備しています。今回もフレンドシップファンドを活用し、経済的に困難なご家庭には所得に応じて参加費を援助します。

○2月17～19日に「東日本地区スタッフ研修会」が福島で開催され、東日本地区の各YMCAの職員28人(内東京YMCA職員8人)が参加しました。川上直哉牧師(NPO法人東北ヘルプ事務局長)、金迅野牧師(在日大韓基督教会横須賀教会)が講師をつとめ、原子力災害伝承館見学、語り部研修、福島県双葉町を散策した他、キリスト教理解を含め、多角的な学びの機会となりました。

○今後の主な行事予定

- ・「早天祈祷会」3月2日(山手センター/オンライン) 奨励:堀雄二氏(東京YMCAスタッフ)
- ・「認知症サポーター養成講座」3月19日14:00～(山手センター)
- ・「職員就業礼拝」4月1日(オンライン) 説教:古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)
- ・「第35回チャリティーゴルフ大会」4月28日 PGM 総成ゴルフクラブ
- ・「第23回会員大会」5月23日 山手センター

## 編集後記

早くも3月になりました。春の陽気を感じますが、花粉症にも悩まされる時節です。桜の開花もまもなくです。6月6日に石巻で開催される東日本区大会の登録第1次締切は4月15日(金)です。震災15年の節目の年です。みんなで参加しましょう。当クラブも8月あたりに10周年記念感謝会を予定しています。今年は節目の年となります。飛躍の年になればと期待しています。(i.i)